

岡山芸術交流2025への寄付・協賛のお願い

岡山市の中心市街地は、商業・業務施設やコンベンション施設等が集積するJR岡山駅周辺エリアと、歴史・文化資産が集積する歴史・文化ゾーンの2つの核で構成されており、それぞれのエリアが固有の魅力を高め、面的に広げることにより、街中全体の魅力と賑わい、回遊性の向上が期待できます。

そこで、私たちは「芸術文化のもつ創造性」に着目し、岡山城・後樂園周辺エリアの徒歩圏内の会場に最先端のコンセプチュアルアートを集結させ、街歩きを楽しみながら作品鑑賞ができる国際現代美術展「岡山芸術交流」を、2016年より3年に1度開催してまいりました。

この展覧会は、世界で活躍するアーティストの作品による本格的な現代美術展であり、市や県といった行政と、経済、観光、交通、教育、文化、報道などの関係団体が一体となって構成される実行委員会が主催するものです。

2022年にコロナ禍の下で開催した前回の美術展には、延べ17万8千人が来場し、先鋭的なアート作品やコンパクトな会場配置が来場者や国内外の専門家からも高く評価されました。さらに、県内小・中・高等学校、特別支援学校等への鑑賞支援にも力を入れて取り組んだ結果、会期を通して104校・約7,300人の児童・生徒が校外学習や部活動等で来場し、次代を担う子どもたちへ世界的なアートに積極的に触れる機会を提供することができました。

この度、国際現代美術展「岡山芸術交流2025」を、2025年9月26日から11月24日まで、岡山市内中心部の歴史・文化ゾーンにおいて開催いたします。

アートの力によって岡山の新たな未来、新たな魅力を創り出すよう、また、世界に注目される美術展となるよう取り組んでまいりたいと考えております。

開催にあたりまして、本美術展の趣旨をご理解いただき、ご支援、ご協力を賜りますよう、何卒よろしくごお願い申し上げます。

岡山芸術交流実行委員会 会長
岡山市長 大森 雅夫

